

AI 食ガイド「HASHI-GO」の実証実験開始！

～県内企業のコラボで、県内インバウンド観光需要創出の可能性を検証～

※本件は県政記者クラブ、経済記者クラブの両方に資料提供しています

公益財団法人ふくい産業支援センター（坂井市、理事長 白崎淳）の伴走支援のもと、株式会社 ぼんた（福井市、代表取締役 齋藤敏幸）及びライオンエンタープライズ合同会社（福井市、代表社員 高橋真吾、以下「ライオンエンタープライズ」）が、AI 食ガイド「HASHI-GO」の実証実験を2025年5月16日（金）より開始するにあたり、実証実験前のデモ会を行います。つきましては、当日のデモ会の模様取材いただきますようお願いいたします。

【開催日】 令和7年5月16日（金）15：15～15：45

【会 場】 蟹と海鮮ぼんた くるふ福井駅店（福井市中央1丁目1-25）

1. 実証実験の概要

ライオンエンタープライズが開発した「HASHI-GO」は、スマホでメニューや料理を撮影するだけで、自動で多言語翻訳や料理の背景情報（アレルギー、ハラル、食文化、原材料、カロリーなど）を表示するAI食ガイドです。世界130ヶ国・93%以上の言語をカバーし、店舗側はQRコードを設置するだけで低コストに多言語対応を実現できます。

今回の実証実験は、この「HASHI-GO」を用いて、福井県内に生成AIを活用した多言語対応の環境を整備し、インバウンド観光需要創出の可能性を検証することを目的といたします。

具体的には、ぼんたグループの導入店舗にて「HASHI-GO」を稼働し、QRコードスキャン数や翻訳利用回数等のデータ収集を毎月実施していきます。

「HASHI-GO」の導入を通じて、福井を訪れる外国人旅行者が安心して食事を楽しめる仕組みを構築し、最終的には日本全国、さらには世界各地へ展開し、食を通じた文化交流と観光振興に寄与することを目指します。



株式会社ぼんた 齋藤社長のコメント

北陸新幹線の県内開業から一年経ち、外国人観光客が増えている中で、うちの店をはじめ、“言語の壁”に苦戦している飲食店が増えているように思います。産業支援センターから今回の実証実験の協力を依頼された際に、「県内のそんな状況を打開する一助になれば」と思い承しました。外国人観光客だけでなく、雇用している外国人アルバイトへの教育ツールとしても、期待しています。



2. 実証実験の期間

2025年5月16日（金）～2025年8月31日（日）

※実証実験の状況により、実施期間が変更になる場合があります。

■ 本件に関するお申し込みおよび問い合わせ先 ■

公益財団法人ふくい産業支援センター ベンチャー・DX推進部 担当:岡田
〒910-0296 福井県坂井市丸岡町熊堂3-7-1-16 福井県産業情報センタービル 3階
電話:0776-67-7411 / FAX:0776-67-7439 / e-mail:venture@fisc.jp